

JOCS 祈りの花束カレンダー

2025年11月

今月のみことば：詩編と賛歌と霊的な歌によって語り合い、主に向かって心からほめ歌いなさい。（エフェソ5章19節）

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 JOCSに協力するボランティアの方々のため
2 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	3 会員・支援者の増強のため	4 第二期シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	5 事務局スタッフのため	6 使用済み切手収集活動のため	7 JOCSの奨学生のため(特にケニアの奨学生のため。現在3名)	8 新しいワーカーが与えられるように
9 すべての障がい者に保健医療の恩恵が平等に届くように(本日から15日まで、NCC「障がい者」週間)	10 会報誌「みんなで生きる」が用いられるように	11 奨学金事業のカウンターパートのため	12 JOCSの会員のため(特に奈良県の会員のため。現在27名)	13 カリブムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	14 発展途上国で深刻になっている糖尿病の対策に取り組む人々のため(本日、世界糖尿病デー*1)	15 JOCSの組織運営のため(本日、理事会開催)
16 暴力に対して暴力で報いることのないように。平和教育のため(本日、国際寛容デー*2)	17 JOCSを支援してくださっている教会のため	18 ミラノ外国宣教会とそのJOYJOYプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本直美ワーカー派遣先)	19 地区JOCSの働きのため(本日、町田JOCS定例会)	20 すべての子どもたちの健康と権利が守られるように(本日、世界こどもの日*3)	21 HOPEプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ)	22 会長、常務理事、事務局長のため
23 タボラ大司教区保健事務所のため(協働プロジェクトパートナー・奨学生所属先)	24 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	25 差別や暴力に苦しむ女性のため。救済に取り組む諸団体のため(本日、女性に対する暴力廃絶のための国際デー*4)	26 冬期募金のため	27 KINDプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ミャンマー)	28 関西事務局の働きのため	29 オンライン広報活動のため
30 城田ふみワーカーのため(タンザニア)	1	* 1 : World Diabetes day 2006年に国連が制定。年間500万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡し、これはAIDSによる死者に並ぶ数字。患者の増加は特に発展途上国で顕著に見られる。 * 2 : International Day of Tolerance * 3 : Universal Children's Day * 4 : International Day for the Elimination of Violence against Women				



みことばの黙想 2025年 11月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1 日（土） 黙示録 7:9-17
ヨハネは記す。「わたしが見ていると、だれも数えきれないほどの大群衆が、あらゆる国民、言葉の違う民の中から集まった。そしてひれ伏し、神を礼拝した。」

2 日（日） ローマ 14:7-15
私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。キリストが死に、そして生きたのは、死んだ人にも生きている人にも主となられるためです。

3 日（月） イザヤ 40:1-5
主のために、荒れ野に道を整えよ。神のために荒れ地に広い道を通せ。

4 日（火） ヨハネ 6:67-69
弟子たちの多くが離れ去ったのを見て、イエスは十二人に言われた。「あなたがたも離れて行きたいか。」ペトロが答えた。「主よ、わたしたちはだれのところへ行きますようか。あなたは永遠の命の言葉を持っておられます。」

5 日（水） ルカ 6:46-49
イエスは言われた。「わたしのもにきて、わたしの言葉を聞き、それを行なう人が皆、どんな人に似ているかを示そう。それは、地面を深く掘り下げ、岩の上に土台を置いて家を建てた人に似ている。」

6 日（木） イザヤ 60:1-7
見よ、闇は地を覆い、暗黒が人々を包んでいる。しかし、あなたの上には主が輝き出で、主の栄光があなたの上に現れる。

7 日（金） ヘブライ 10:10-14
ただ一度イエス・キリストの体が献げられたことにより、私たちは聖なる者とされました。

8 日（土） 出エジプト 14:5-31
モーセは民に言った。「恐れてはならない。落ち着いて、今日、あなたたちのために行われる主の救いを見なさい。」

9 日（日） 2 テサロニケ 3:1-5
どうか、主が、あなたがたに神の愛とキリストの忍耐とを深く悟らせてくださるよう。

10 日（月） 申命記 4:29-31
あなたの神、主は憐れみ深い神であり、あなたを見捨てることはない。

11 日（火） 詩編 30
主よ、あなたはわたしの嘆きを踊りに変えてくださいました。わたしの魂はあなたをほめ歌い、口を閉ざしません。わたしの神よ、とこしえにあなたに感謝をささげます。

12 日（水） 使徒言行録 11:21-23
主の御手が主イエスの福音を告げ知らせる人々と共にあったので、信じて主に立ち帰る者の数は多かった。

13 日（木） ヨハネ 14:15-26
受難の前に、イエスは弟子たちに言われた。「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者、真理の霊を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。」

14 日（金） マルコ 8:27-35
イエスは、人の子は必ず多くの苦しみを受け、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日の後に復活することになっている、と弟子たちに教えられた。

15 日（土） イザヤ 50:4-9
神は朝ごとにわたしの耳を呼び覚まし、弟子として聞き従うようにしてください。

16 日（日） ルカ 21:5-19
イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはわたしの名のために迫害を受けるだろう。だが、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。わたしがあなたがたに言葉と知恵とを授けるからである。」

17 日（月） 申命記 7:7-8
モーセは人々に言った。「主が心引かれてあなたたちを選ばれたのは、あなたたちが他のどの民よりも数が多かったからではなく、あなたに対する主の愛のゆえなのである。」

18 日（火） イザヤ 26:19
あなたの死者が命を得、立ち上がりますように。塵（ちり）の中に住む者よ、目を覚ませ、喜び歌え。

19 日（水） 列王記上 19:1-8
エリヤは希望を失い、横になって眠ってしまった。神の御使いがエリヤに触れ、言った。「起きて食べよ。この旅は長く、あなたには耐え難いからだ。」エリヤは起きて食べ、飲んだ。その食べ物に力づけられた彼は、歩き続け、ついに神の山に着いた。

20 日（木） エフェソ 6:18-20
どのような時にも、霊に助けられて祈り、すべての聖なる者たちのために根気よく祈り続けなさい。

21 日（金） 1 コリント 2:1-9
パウロは記す。「私は神の秘められた計画を宣べ伝えるのに優れた言葉や知恵を用いませんでした。なぜなら、私はあなたがたの間で、イエス・キリスト、それも十字架につけられたキリスト以外、何も知るまいと心に決めていたからです。」

22 日（土） ルカ 12:22-31
イエスは言われた。「ただ、神の国を求めなさい。そうすれば、他のすべてのものは加えて与えられる。」

23 日（日） ルカ 23:33-46
イエスの隣で十字架にかけられていた犯罪人が言った。「イエスよ、あなたの御国においてになるときには、私を思い出してください。」するとイエスは言われた。「はっきり言うておくが、あなたは今日私と一緒に楽園にいる。」

24 日（月） 創世記 12:1-5
主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷、父の家を離れて、わたしが示す地に行きなさい。」アブラムは、主の言葉に従って旅立った。

25 日（火） 1 ペトロ 4:7-11
あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。

26 日（水） 2 コリント 9:6-11
惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです。喜んで与える人を神は愛してくださいからです。

27 日（木） ルカ 12:13-21
イエスは言われた。「どんな貪欲にも注意を払い、用心しなさい。有り余るほど物を持っても、人の命は財産によってどうすることもできないからである。」

28 日（金） イザヤ 53:1-12
主は言われる。「わたしの僕（しもべ）は自らの苦しみの実りを見、それを知って満足する。わたしの僕は、多くの人が正しい者とされるために、彼らの罪を自ら負った。」

29 日（土） マタイ 18:1-4
イエスは言われた。「はっきり言うておく。自分を低くして、子供のようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。」

30 日（日） マタイ 24:42-44
イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」
